

本郷小学校の通学区域再編個別実施方針

【通学区域再編の姿】

- 再編手法 浪岡南小学校へ統合します。
- 再編時期 令和8年4月
- 再編後の学校規模 213人 8学級及び特別支援学級
(令和8年4月1日時点見込)

【再編に伴う支援策等】

●通学支援

- 学校教育活動（授業終了後、休業日の学校教育活動など）に応じた無料のスクールバスを運行し、登校時は1便、下校時は2便を基本とします。

○授業日

《基本ダイヤ》

便名		発車時刻	対象	運行経路
登校便		7:20	全児童	本郷屯所前及び旧本郷小学校前～浪岡南小学校
下校便	第1便	14:30	低学年等	浪岡南小学校～旧本郷小学校前及び本郷屯所前
	第2便	15:20	高学年等	

○休業日

学校教育活動等（出校日など）に応じて運行します。運行時間などについては、学校と調整を行い、その都度お知らせします。

- 乗降箇所は最寄りのバス停を基本としますが、地域の実情に合わせた対応をします。
- 車種（バスのサイズ）は全児童が着席できるものとし、学校、家庭と教育委員会との連携のもと、緊急時の連絡体制を確立するなど、安全安心に通学できるようにします。

●子どもの居場所の確保

- 放課後の子どもの居場所として、本郷児童館を継続して利用できます。

●再編に伴う環境変化への支援

- 統合による学習環境の変化など、新たな環境に対する子どもたちの不安を軽減するため、合同での校外学習、学校訪問による授業への参加等の実施、保護者に対して浪岡南小学校学習発表会への参観を案内しました。
- 再編後は、学級担任を中心に全教職員で児童への目配り・気配りをするとともに、保護者との情報交換を密に行うなど、校内における教育相談体制の強化を図ります。
- 再編により新たに生ずる学校指定品の経費を負担しました。

●建物の利活用等

- 防災の観点から、本郷小学校を引き続き地域住民の避難場所として活用します。

※再編に伴う支援策等は、学校活動の状況に応じて適切に対応するため、再編後も必要に応じて地域の皆様と教育委員会が話し合いをしながら調整してまいります。